

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2026 年 第 37 週 (9 月 7 日～9 月 13 日)

一類及び二類（結核を除く）感染症		報告なし	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	5 人	類型
			患者 2 人、 無症状病原体保有者 3 人
			血清型
			O157 3 人、 O157・O26 同時検出 1 人、 O103 1 人
四類感染症	E 型肝炎	1 人	推定感染地域
			不明
	レジオネラ症	3 人	病型
			肺炎型 3 人
五類感染症	アメーバ赤痢	3 人	病型
			腸管アメーバ症 2 人、 腸管及び腸管外アメーバ症 1 人
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2 人	菌種
			<i>Enterobacter</i> sp. 1 人、 <i>Escherichia</i> sp. 1 人
	急性脳炎	1 人	病原体
			単純ヘルペスウイルス 1 型
	侵襲性肺炎球菌感染症	2 人	
	水痘（入院例）	1 人	病型
			検査診断例
	梅毒	11 人	病型
			早期顕症Ⅰ期 2 人、早期顕症Ⅱ期 3 人、 無症状病原体保有者 6 人
	百日咳	3 人	年齢階級
			10 歳代 1 人、50 歳代 2 人

<定点把握疾患の患者情報>

インフルエンザ（4.57→9.10:図 1-1,2）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。保健所別では、東松山（5.25→21.25）、朝霞（5.25→15.63）、坂戸（4.00→14.25）保健所管内で特に大きく増加した。年齢階級別では、0-14 歳の報告が全体の約 65%で、10-14 歳の割合が増加傾向にある。基幹定点におけるインフルエンザ（入院）の報告数は 26 人（前週 8 人）で、前週と比較して増加し、年齢階級別では 0-14 歳の報告が全体の約 54%であった。新型コロナウイルス感染症（3.02→5.00:図 2-1,2）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。年齢階級別では、20 歳未満の報告が全体の約 67%で、過去 2 年の同時期と比較して 10 歳未満の割合が高い（全体の約 44%）。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は 7 人（前週 10 人）であった。RSウイルス感染症（1.42*→1.47:図 3）の定点当たり報告数は、前週と同水準で、やや多い状況にある。保健所別では、南部（1.33*→5.33）保健所管内で大きく増加した。急性呼吸器感染症（73.95→88.05:図 4）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 3 人、流行性角結膜炎 18 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 1 人、マイコプラズマ肺炎 8 人（前週 12 人）の報告があった。

*遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載

<定点医療機関へのおお願い>

2026 年第 38 週（9 月 14 日～9 月 20 日）分につきましては、9 月 24 日（木）が報告日かつ集計日となっております。24 日（木）に休診を予定されている医療機関におかれましては、事前の報告にご協力いただきますよう、お願いいたします。

○全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構（JHS）感染症情報提供サイト（URL: <https://id-info.jhs.go.jp/>）で御覧になれます。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図 1-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

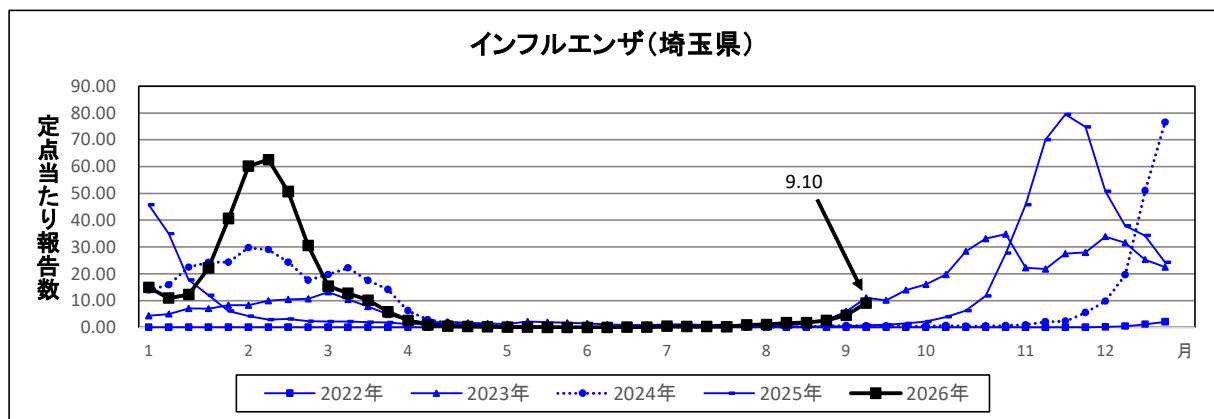


図 1-2 インフルエンザの年齢階級別割合

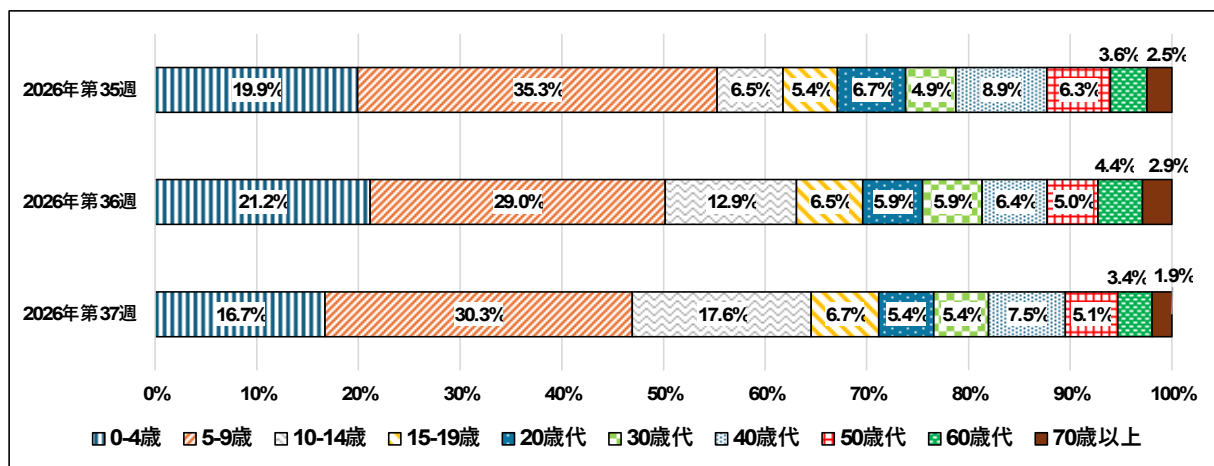


図 2-1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

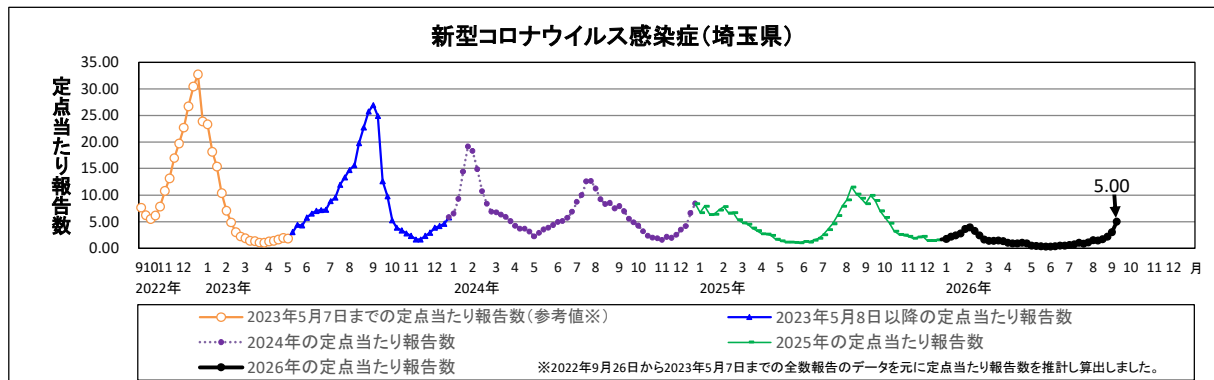


図 2-2 新型コロナウイルス感染症の年齢階級別割合

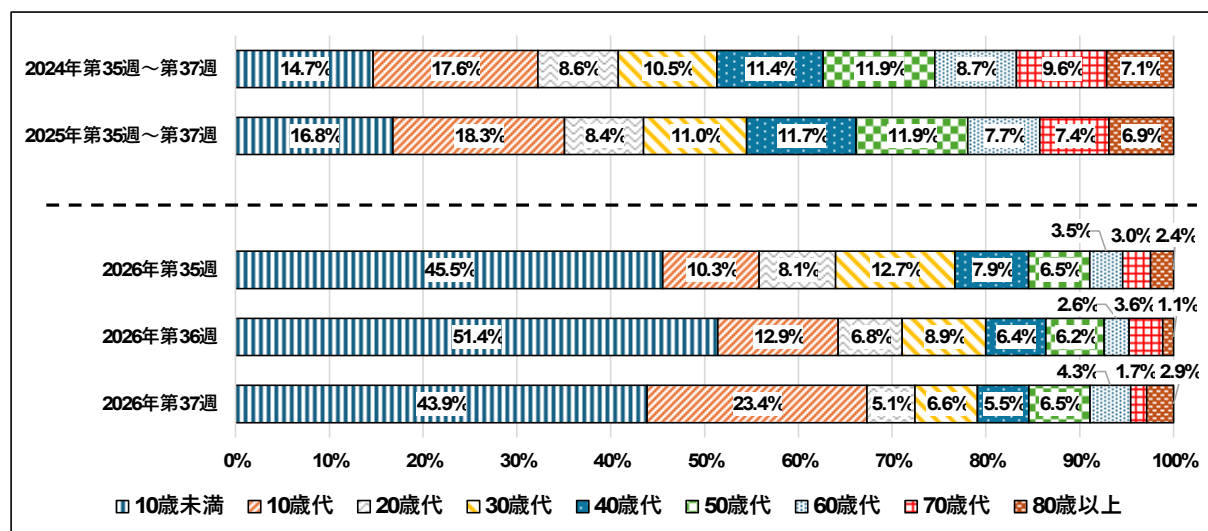


図 3 RSウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

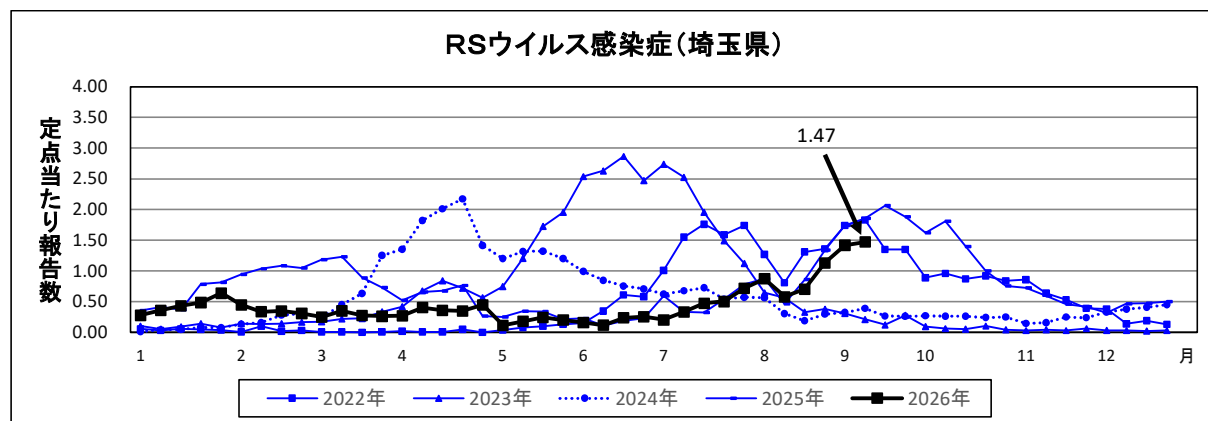
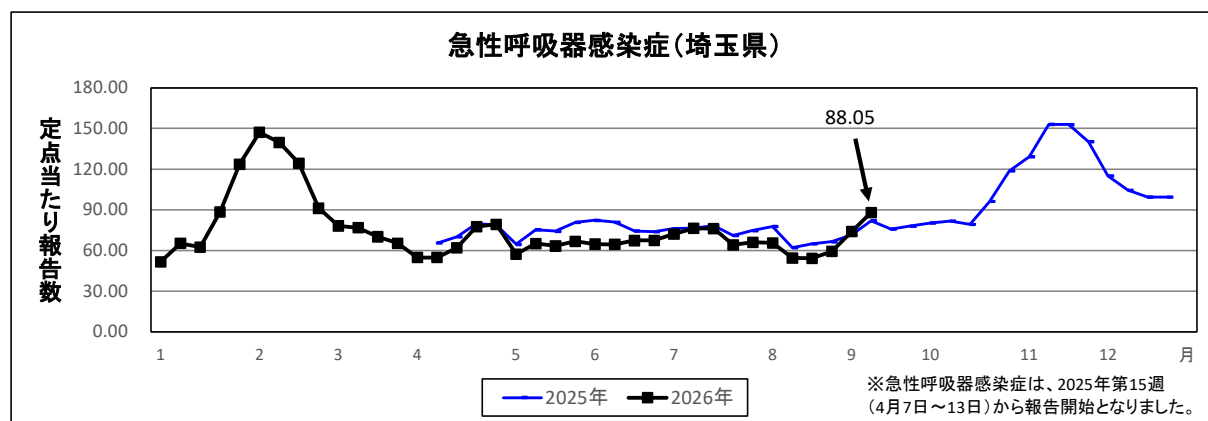


図 4 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



急性呼吸器感染症における病原体検出状況は以下のページに掲載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第37週)

(2026年9月15日 15:15集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核 * 1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		3
細菌性赤痢		2	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	5	132			
四類感染症					
E型肝炎	1	53	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		14	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
エムボックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	3	111
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		1	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	3	23	水痘(入院例に限る)	1	17
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		13	先天性風しん症候群		
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	31	多剤耐性緑膿菌感染症		2
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	梅毒	11	351
急性脳炎	1	44	播種性クリプトコックス症		4
クリプトスポリジウム症			破傷風		5
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		43	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		28	百日咳	3	336
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		29	麻しん		40
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター 感染症		1
侵襲性肺炎球菌感染症	2	79			

累計は診断週で集計

* 1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

結核届出状況(2026年8月分)

2026年8月の届出総数は、患者43人、無症状病原体保有者31人の計74人であった。前月と比べると患者数は同水準であり、無症状病原体保有者数は増加した。過去1年と比べると、患者数、無症状病原体保有者数ともに多かった。推定感染地域は国内40人、国外11人、不明23人であった。

表1 診断月別の届出数の推移(2025年8月～2026年8月)

2025年*							2026年								
	8月	9月	10月	11月	12月	累計**	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	累計***
総計	40	48	57	57	51	667	59	51	71	77	51	68	73	74	524
年齢階級															
10歳未満	1	1	0	1	0	14	1	0	0	1	0	0	0	2	4
10歳代	1	0	0	2	2	11	1	1	2	4	0	2	1	8	19
20歳代	6	8	12	9	5	87	9	8	14	18	6	14	19	17	105
30歳代	2	1	5	5	6	48	5	5	3	5	7	11	4	4	44
40歳代	6	4	5	6	1	53	3	5	5	4	5	3	3	3	31
50歳代	4	7	7	5	5	77	10	8	9	7	6	10	7	3	60
60歳代	1	5	2	4	3	61	5	0	4	5	3	6	5	5	33
70歳代	2	9	10	9	10	109	8	5	10	13	6	9	13	11	75
80歳代	12	10	14	12	13	143	14	15	19	15	14	7	14	18	116
90歳以上	5	3	2	4	6	64	3	4	5	5	4	6	7	3	37
性															
男	20	33	29	22	29	379	27	29	44	50	25	40	40	40	295
女	20	15	28	35	22	288	32	22	27	27	26	28	33	34	229
類型															
患者	29	36	37	41	35	439	37	33	46	42	37	42	47	43	327
感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑似症患者	1	0	0	0	0	2	1	1	1	1	1	0	1	0	6
無症状病原体保有者	10	12	20	16	16	226	21	17	24	34	13	26	25	31	191
病型															
肺結核	17	24	21	26	22	280	27	16	29	28	28	28	34	25	215
肺結核及びその他の結核	5	2	6	7	2	52	2	6	6	7	3	3	4	6	37
その他の結核	7	10	10	8	11	107	8	11	11	7	6	11	9	12	75
疑似症患者	1	0	0	0	0	2	1	1	1	1	1	0	1	0	6
無症状病原体保有者	10	12	20	16	16	226	21	17	24	34	13	26	25	31	191
推定感染地域															
国内	18	24	29	34	29	364	31	27	37	45	23	39	39	40	281
国外	6	5	7	8	9	73	10	6	14	13	9	12	14	11	89
不明	16	19	21	15	13	230	18	18	20	19	19	17	20	23	154

*：2025年の届出数は暫定値

**：2025年1月から12月までの累積届出数

***：2026年1月からの累積届出数

8月に診断された74人を病型別にみると、肺結核は10歳代以上の年齢階級から計25人の報告があり、70歳以上が13人で52%であった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2026年8月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及び その他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
総計	25	6	12	0	31	74
年齢階級						
10歳未満	0	0	0	0	2	2
10歳代	2	0	0	0	6	8
20歳代	4	0	3	0	10	17
30歳代	2	0	1	0	1	4
40歳代	1	1	1	0	0	3
50歳代	0	2	0	0	1	3
60歳代	3	0	0	0	2	5
70歳代	5	0	1	0	5	11
80歳代	6	2	6	0	4	18
90歳以上	2	1	0	0	0	3

感染症発生状況(定点把握対象疾患)				報告患者数		保健所別		(2026年第37週		9月7日～9月13日)													
保健所		インフル エンザ #1	新型コロナ ウイルス 感染症	急性呼吸器 感染症	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス 感染症 (入院)
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数
全 県	報告数	1,593	875	15,409	162	35	178	488	20	154	6	36	74	9	3	18	-	1	8	-	-	26	7
	定点当たり	9.10	5.00	88.05	1.47	0.32	1.62	4.44	0.18	1.40	0.05	0.33	0.67	0.08	0.07	0.42	-	0.08	0.67	-	-	2.17	0.58
朝 霞	報告数	250	135	1,427	16	5	21	37	4	13	3	6	6	1	2	4	-	1	2	-	-	2	4
	定点当たり	15.63	8.44	89.19	1.60	0.50	2.10	3.70	0.40	1.30	0.30	0.60	0.60	0.10	0.40	0.80	-	1.00	2.00	-	-	2.00	4.00
鴻 巣	報告数	102	90	2,760	13	4	32	36	-	4	1	4	1	1	-	3	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	8.50	7.50	230.00	1.86	0.57	4.57	5.14	-	0.57	0.14	0.57	0.14	0.14	-	1.00	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数	85	2	459	2	-	-	40	-	11	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	21.25	0.50	114.75	0.67	-	-	13.33	-	3.67	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秩 父	報告数	7	34	89	-	-	1	-	-	8	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.75	8.50	22.25	-	-	0.33	-	-	2.67	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-
本 庄	報告数	4	22	107	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.33	7.33	35.67	-	0.50	-	-	0.50	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 谷	報告数	70	49	639	13	-	3	28	-	8	-	2	5	-	-	2	-	-	-	-	-	1	1
	定点当たり	7.78	5.44	71.00	2.60	-	0.60	5.60	-	1.60	-	0.40	1.00	-	-	1.00	-	-	-	-	-	1.00	1.00
加 須	報告数	12	16	73	2	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	2.40	3.20	14.60	0.67	-	0.33	-	-	1.00	-	-	-	-	-	2.00	-	-	1.00	-	-	-	-
春 日 部	報告数	31	37	799	2	2	16	25	-	17	-	1	3	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	5.17	6.17	133.17	0.67	0.67	5.33	8.33	-	5.67	-	0.33	1.00	0.33	-	-	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数	52	77	1,085	37	1	19	17	1	15	-	2	2	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	5.78	8.56	120.56	7.40	0.20	3.80	3.40	0.20	3.00	-	0.40	0.40	0.20	-	-	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数	57	12	476	1	-	5	26	-	14	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	14.25	3.00	119.00	0.33	-	1.67	8.67	-	4.67	-	0.33	0.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-
草 加	報告数	154	57	717	17	-	8	33	-	2	-	2	3	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	14.00	5.18	65.18	2.43	-	1.14	4.71	-	0.29	-	0.29	0.43	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数	127	96	908	9	5	12	25	-	11	1	1	5	2	1	2	-	-	2	-	-	-	1
	定点当たり	9.77	7.38	69.85	0.90	0.50	1.20	2.50	-	1.10	0.10	0.10	0.50	0.20	0.20	0.40	-	-	2.00	-	-	-	1.00
南 部	報告数	77	39	502	16	-	26	23	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	4	-
	定点当たり	15.40	7.80	100.40	5.33	-	8.67	7.67	1.00	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	1.00	-	-	4.00	-
川 越 市	報告数	70	22	894	6	1	5	10	1	9	-	5	5	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	7.78	2.44	99.33	1.20	0.20	1.00	2.00	0.20	1.80	-	1.00	1.00	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数	52	20	596	2	-	-	21	2	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-
	定点当たり	6.50	2.50	74.50	0.40	-	-	4.20	0.40	0.60	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	7.00	-
川 口 市	報告数	158	62	981	5	2	4	71	5	9	1	4	13	-	-	1	-	-	1	-	-	4	-
	定点当たり	11.29	4.43	70.07	0.63	0.25	0.50	8.88	0.63	1.13	0.13	0.50	1.63	-	-	0.25	-	-	1.00	-	-	4.00	-
さいたま市	報告数	285	105	2,897	21	14	25	96	3	26	-	7	29	1	-	4	-	-	1	-	-	7	1
	定点当たり	6.63	2.44	67.37	0.75	0.50	0.89	3.43	0.11	0.93	-	0.25	1.04	0.04	-	0.44	-	-	1.00	-	-	7.00	1.00

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

9月 15日 13:15 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)				報 告 患 者 数				年 齢 別				(2026年第37週				9月7日～9月13日)							
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～		
インフルエンザ #1	1,593	7	13	42	42	74	88	101	108	98	102	73	280	106	86	86	120	82	54	15	16		
新型コロナウイルス感染症	875	4	17	46	39	35	41	34	45	47	37	39	124	81	45	58	48	57	38	15	25		
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～		
急性呼吸器感染症	15,409	1,007		5,424				3,716					1,612	667	552	629	565	498	347	212	180		
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～								
RSウイルス感染症	162	18	29	53	34	11	8	3	4	-	-	-	1	-	1								
咽頭結膜熱	35	-	1	8	5	5	3	3	2	3	1	1	1	1	1								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	178	-	-	7	11	11	18	23	24	18	13	11	26	3	13								
感染性胃腸炎	488	6	29	69	43	39	45	45	38	26	24	17	68	19	20								
水痘	20	-	-	2	-	2	1	2	3	1	-	-	3	4	2								
手足口病	154	2	18	58	40	12	10	7	5	1	-	1	-	-	-								
伝染性紅斑	6	-	-	1	-	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-								
突発性発しん	36	-	6	22	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
ヘルパンギーナ	74	1	7	19	15	10	5	8	4	3	1	-	1	-	-								
流行性耳下腺炎	9	-	-	-	-	-	1	2	2	1	1	-	2	-	-								
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～			
急性出血性結膜炎	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-			
流行性角結膜炎	18	-	-	1	-	-	-	2	1	1	1	1	1	-	1	6	-	2	1	-			
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～						
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1						
マイコプラズマ肺炎	8	-	2	2	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
インフルエンザ(入院)	26	4	3	6	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	1	8						
新型コロナウイルス感染症(入院)	7	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3						

※ 表中の数値は各定点からの報告数（-：0）

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第35週 (8月24日～8月30日)

令和8年9月16日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,719):インフルエンザの定点当たり報告数は第26週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(8.50)、岩手県(4.33)、新潟県(3.58)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は213例と前週と比較して増加した。都道府県別では38都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(4例)、1～9歳(47例)、10代(10例)、20代(4例)、30代(2例)、40代(3例)、50代(14例)、60代(21例)、70代(46例)、80歳以上(62例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は島根県(3.60)、新潟県(3.29)、鳥取県(3.28)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は271例と前週と比較して減少した。都道府県別では45都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(24例)、1～9歳(46例)、10代(3例)、20代(5例)、30代(7例)、40代(4例)、50代(14例)、60代(14例)、70代(48例)、80歳以上(106例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,710)定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は群馬県(61.60)、埼玉県(59.43)、岩手県(55.62)である。

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,241):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は福井県(2.28)、島根県(2.09)、佐賀県(2.08)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は京都府(0.84)、島根県(0.73)、佐賀県(0.58)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は愛媛県(4.00)、佐賀県(3.33)、山口県(3.00)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県(7.33)、群馬県(6.48)、岐阜県(6.44)である。水痘の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は大分県(0.67)、山形県(0.46)、福島県(0.43)である。手足口病の定点当たり報告数は第30週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は岩手県(7.96)、北海道(7.30)、宮城県(6.84)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は福井県(0.24)、秋田県(0.23)、徳島県(0.19)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は群馬県(2.20)、北海道(1.97)、宮城県(1.65)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は大分県(0.33)、岩手県(0.30)、奈良県(0.13)である。

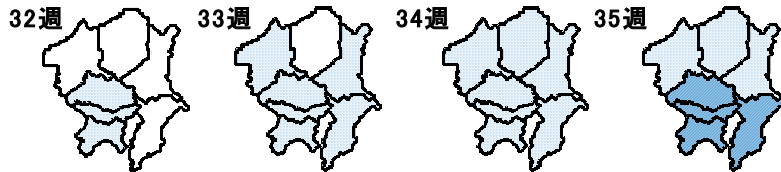
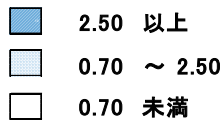
基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は香川県(1.80)、埼玉県(1.58)、群馬県(1.44)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は2週連続で減少した。4都道府県から4例報告があり、年齢群別では1～4歳(1例)、5～9歳(3例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年 第35週(8月24日～8月30日):通巻第28巻 第35号より

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、神奈川県(2.99)、東京都(2.65)、埼玉県(2.58)、千葉県(2.51)からの報告が多い。

インフルエンザ



2026年 35週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 6,543 定点当たり 1.76	2,965 2.55	141 2.10	77 1.64	39 0.87	447 2.58	452 2.51	1,091 2.65	718 2.99
新型コロナウイルス感染症	報告数 5,459 定点当たり 1.47	1,718 1.48	165 2.46	143 3.04	52 1.16	369 2.13	233 1.29	444 1.08	312 1.30
急性呼吸器感染症	報告数 150,196 定点当たり 40.48	55,038 47.41	3,387 50.55	2,548 54.21	2,772 61.60	10,281 59.43	7,622 42.34	16,449 40.02	11,979 50.33
RSウイルス感染症	報告数 1,755 定点当たり 0.78	626 0.89	34 0.92	14 0.52	31 1.24	122 1.13	65 0.60	262 1.02	98 0.70
咽頭結膜熱	報告数 455 定点当たり 0.20	99 0.14	5 0.14	2 0.07	7 0.28	21 0.19	6 0.06	38 0.15	20 0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 2,878 定点当たり 1.28	811 1.15	77 2.08	40 1.48	51 2.04	128 1.19	159 1.47	197 0.76	159 1.13
感染性胃腸炎	報告数 8,233 定点当たり 3.67	2,486 3.53	138 3.73	39 1.44	162 6.48	397 3.68	283 2.62	973 3.77	494 3.50
水痘	報告数 433 定点当たり 0.19	150 0.21	10 0.27	6 0.22	4 0.16	36 0.33	11 0.10	35 0.14	48 0.34
手足口病	報告数 4,471 定点当たり 2.00	1,279 1.82	70 1.89	116 4.30	94 3.76	229 2.12	196 1.81	315 1.22	259 1.84
伝染性紅斑	報告数 69 定点当たり 0.03	15 0.02	1 0.03	3 0.11	3 0.12	2 0.02	3 0.03	3 0.01	—
突発性発しん	報告数 753 定点当たり 0.34	242 0.34	10 0.27	12 0.44	10 0.40	43 0.40	21 0.19	90 0.35	56 0.40
ヘルパンギーナ	報告数 1,941 定点当たり 0.87	656 0.93	31 0.84	18 0.67	55 2.20	69 0.64	44 0.41	238 0.92	201 1.43
流行性耳下腺炎	報告数 110 定点当たり 0.05	31 0.04	—	—	1 0.04	6 0.06	4 0.04	11 0.04	9 0.06
急性出血性結膜炎	報告数 7 定点当たり 0.01	3 0.01	—	1 0.08	—	1 0.02	—	1 0.03	—
流行性角結膜炎	報告数 486 定点当たり 0.70	129 0.63	28 1.65	11 0.92	7 0.70	14 0.33	18 0.53	—	32 0.64
細菌性髄膜炎 #2	報告数 11 定点当たり 0.02	—	—	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	報告数 18 定点当たり 0.04	6 0.07	—	—	—	1 0.08	—	3 0.12	2 0.17
マイコプラズマ肺炎	報告数 195 定点当たり 0.41	53 0.61	4 0.31	3 0.43	13 1.44	19 1.58	2 0.22	10 0.40	2 0.17
クラミジア肺炎 #3	報告数 6 定点当たり 0.01	2 0.02	—	—	—	—	1 0.11	1 0.04	—
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数 4 定点当たり 0.01	2 0.02	—	—	—	1 0.08	—	1 0.04	—

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(—:0.00)

感染症発生動向調査 2026年

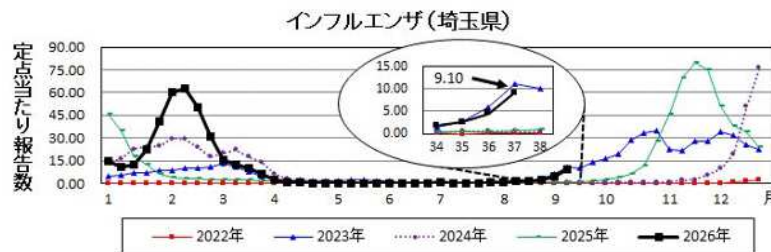
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第23週](#)

感染症の流行状況 2026年 第37週

2026年第37週（9月7日～9月13日）の要点

定点把握対象疾患（インフルエンザ）

定点当たり報告数は、前週と比較して増加しました。



感染予防のため、[咳エチケット](#)、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↑	★★	手足口病	→	★★
新型コロナウイルス感染症	↑	—	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
急性呼吸器感染症	↑	—	突発性発しん	→	★
RSウイルス感染症	→	★★	ヘルパンギーナ	→	★★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
感染性胃腸炎	→	★	流行性角結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	↓	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。

